

新「国標」に基づいての日本語教育

—— OBE 理念を中心に ——

譚姍姍 ・ 王雪茹 (大連交通大学)

キーワード：新「国標」、日本語教育、OBE 理念

「要旨」OBE (Outcome Based Education) とは卒業目標 (学習アウトカム) を設定し、それを達成できるように目標、方略、評価など教育全体をデザインする教育法であり、卒業目標を達成できるように1年次から順次性のある学習目標を設定するラセン型カリキュラムである。「国標」とは大学教育の質の国家標準であり、外国語は「外国語言語文学」と呼ばれる。新「国標」は「人文教育」、言葉の運用能力、異文化コミュニケーション能力、「能力」教育を強調している。新「国標」はOBEが実施するプロセスの二つを設定した。それは、卒業生に必要な能力とその能力を達成する理由である。教育活動、経験、指導方法の選定、評価手法の選定は日本語教師のこれからの責任になった。日本語教師は、まず日常の授業で適切な教え方を採用し、授業の内容を合理的に配置し、魅力的な授業を作る。それから効果的な評価手法を使用する。最後は生涯学習を確立し、実践的な発展計画を作成し、教育レベルと研究能力を高める。